2013 年 11 月 14 日 世話役 平木行雄

秋の深まりを覚える 11 月 9 日(土)、千葉支部と歴史サークル共催の秋催事に 17 名の方に参加頂きました。

今年度はガイド付き「はとバス」を利用した「横浜・鎌倉いとこどり」、 人気の日帰りコースだけあって2台仕立てのバスは満員盛況の中、全 コースの催行を無事終える事ができました。多くの思い出をお土産に、 そして更なる寿会絆に触れる事ができ世話役としても嬉しい限りです。

紙面をお借りして道中のご協力に対し、心より感謝申し上げ結果報告をさせて頂きます。

●「横浜・鎌倉いいとこどり」日帰りバスツアーコース(行程)

8:40 東京駅丸の内集合~9:10「はとバス1号車」出発~高速道路~10:00 三渓園(明星さん合流) ~11:30 横浜中華街散策&「重慶茶桜」(飲茶食べ放題の昼食)~14:00 鎌倉円覚寺(参拝・散策)~15:00 鎌倉鶴岡八幡宮(参拝)~小町通り散策(明星さん中座)~18:20 東京駅丸の内南口到着着(解散)

●今回のポイント

①三渓園:生糸貿易で財を成した実業家「原三渓」によって1906年(明治39年)5月に公開された175,000㎡に及ぶ広大な庭園に、京都や鎌倉などから移築された歴史的に価値の高い建造物が巧みに配置。重要文化財10棟、横浜市指定有形文化財3棟は必見であった。素晴らしい菊花展も観賞でき時間が足りない位であった。

②中華街「重慶茶楼」での昼食

善隣門から中華街通りを散策して朝陽門近くの四川料理老舗「重慶茶楼」で昼食。土曜昼時と重なって多くの人出はさすが横浜中華街。オーダーバイキング飲茶の美味しさは紹興酒も口に合って、皆さん食べ過ぎた様でした。

③円覚寺: 弘安 5 年(1282 年) 創建。開基は元寇の役に活躍した鎌倉幕府の執権北条時宗、開山は宋から来朝した高僧の無学祖元(仏光国師)です。創建の目的は蒙古襲来で戦没した多くの霊を敵見方なく弔うことでした。

円覚寺は数度の大火に遭い、衰長微した事もありましたが、江戸末期に復興し、現在の基礎が 出来あがった。今は坐禅会や夏期講座などに引き継がれて「心の寺」として親しまれている。 遠い過去になりますが、日本ビクターに入社してすぐの新入社員研修を思い出しながらの散策 となりました。。

④鶴岡八幡宮:源頼朝が鎌倉に幕府を開く100年以上も前の1063年(康平6年)に。頼朝の先祖源頼義が「源氏の氏神」である京都の「石清水八幡宮」を由比郷鶴岡に勧請したのが始まり。1180年(治安4年)鎌倉に入った源頼朝は由比若宮を小林郷北山(現在の地)に武士の都市づくりの中心に据えた。1191年(建久2年)火災によって焼失するが、頼朝は若宮を再建するとともに、大臣山の中腹に上宮(本宮)を新造し、今日の姿(上下両宮)となる。鎌倉幕府滅亡後も「武士の神」として、足利氏、豊臣氏、徳川氏に崇敬された。

●集合写真



①↑「三渓園」にて 前列左から

- 参加総員17名 (敬称略)
- ・六角学・明星好光・岩田芳秀・花岡秀男・白岩仙一・稲垣巌・平木七重・西長義方・平木行雄 後列左から
 - ・牧田健二・古屋榮三・住田勝治・野田佑・市川宏・川股賢三・藤井弘道・宇田川修筰
- ② ↓ 「円覚寺」にて (配列名前は省略)



●はとバス「横浜・鎌倉いいとこどり」日帰り旅行のスナップ





①「三溪園」 ボランティアがいどから見どころ









②中華街散策~「重慶茶楼」飲茶バイキング昼食





③「円覚寺」参拝 ~ ④「鶴岡八幡宮」参拝